

# プルサーマル実施時期は5年延期 ■■■■ 使用済MOX燃料の行き場はない 「もんじゅ」も六ヶ所再処理工場も動かない それなのに玄海原発ではなぜ急いでMOX燃料を装荷するの?!

## プルサーマルを実施すれば 地元が核のゴミ捨て場になってしまう

プルサーマル用のMOX燃料（ウランとプルトニウムの混合燃料）がフランスから輸送され、5月に玄海原発3号機のプールに運びこまれました。九州電力は8月からの定期検査でMOX燃料を装荷し、国内初のプルサーマルを11月にも実施しようとしています。しかし・・・

### ◆ プルサーマル計画は5年延期・・・なぜ玄海では急ぐ必要があるの ◆

電気事業連合会は6月12日に、プルサーマルの実施時期を5年間延期すると決定しました。これまでは2010年度までに16～18基の原発でプルサーマルを実施するとの計画でした。それを5年間延期し、2015年度までに実施すると計画を変更しました。北海道電力や東北電力、中国電力は、ただちに実施時期の延期を発表しました。しかし、玄海プルサーマルは予定どおりです。他の電力会社が後に続くのか不透明です。現状では、佐賀県がプルサーマルの実験場になってしまいます。

なぜ、玄海原発で急ぐ必要があるのでしょうか。まずは、8月からのMOX装荷をストップすべきです。

### ◆ 使用済MOXを処理する予定の「第二再処理工場」は「建設するかどうか決まっていない」 ◆

プルサーマルが実施されれば、3～4年後には使用済MOX燃料が発生します。この問題で佐賀県知事は、下記の要望を国に出しています。

「使用済MOX燃料が、発電所に長期間貯蔵され続けないよう、日本原燃株式会社六ヶ所再処理工場に  
続く、いわゆる第二再処理工場の検討を早期に開始し、具体的な処理の方策を決定すること」

（5月28日付「原子力発電関係団体協議会」の要望書より）

ところが国の使用済MOXの処理方法に関する計画は大幅に後退し、処理方法は何も決まっていません。このことが、5月18日の市民と国との交渉で明らかになりました（下図参照）。さらに、第二再処理工場について2010年頃から検討を開始するための「準備的検討」も全く進んでいません。「最終成果報告」（今年3月発表予定）どころか「中間成果報告」（2007年中発表予定）さえ出ていません。「いつ出せるかは言えない」「なぜ遅れているかは言えない」とは、無責任な話です。

この国の姿勢は、佐賀県知事の要望に背くものです。それでも玄海原発では、8月にMOX装荷ですか？

#### これまでの国の説明

- ・使用済MOXの処理は**2010年頃**から検討開始（原子力政策大綱）
- ・第二再処理工場は**2045年頃**に建設（原子力立国計画）



#### 5月18日の交渉(資源エネ庁)

- ・第二再処理工場は、**建設するかどうか決ま**っていない。
- ・民間主体か国主体かも決まっていない。
- ・**使用済MOX処理方策は決ま**っていない。

## ◆『もんじゅ』や六ヶ所再処理工場は運転の目処さえたっていない◆

交渉で国は、使用済MOX処理の検討開始の条件として、「もんじゅ」や六ヶ所再処理工場の進ちょく状況を考慮すると明言しました。その肝心の「もんじゅ」や再処理工場は運転の目処さえたっていない。国の計画は全て破綻しています。それでも玄海原発では、8月にMOX装荷ですか？

### 〔国の計画〕

「もんじゅ」2007年運転再開予定  
(1995年の事故以来運転停止)



### 【現実】

ダクトの腐食、活断層、組織体質の問題等で運転再開の目処も示せず。約14年間停止したまま。

六ヶ所再処理工場 2007年運転開始予定



約1年半もの間、ガラス固化で行き詰まり。高レベル廃液漏えい事故や被ばく事故まで発生。3年間は動かないのではとの観測も出始めている。

## ◆国を呼んで説明してもらおう・・・核のゴミ＝使用済MOXの行き場はあるのか◆

国や九電に、使用済MOXという核のゴミをどうするのか、県民の前で、具体的に説明してもらいましょう。なぜ玄海だけ急ぐ必要があるのか説明してもらいましょう。同時に県の見解も求めましょう。

国会議員もMOX装荷延期の意見書を出しました。

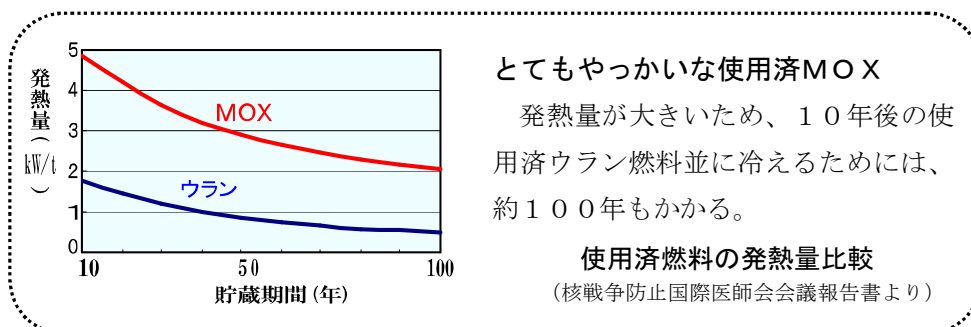
### 国会議員が「MOX装荷延期」の意見書を国に提出

6月16日、21名の国会議員が「使用済MOXの処理が明らかになるまで、MOX装荷を延期するよう求める意見書」を経産大臣に提出しました。意見書を出したのは民主党・社民党・無所属の議員です。

## ◆急ぐ必要はなにもない・・・8月のMOX装荷にストップを◆

使用済MOXの行き場は決まっていません。「もんじゅ」も六ヶ所再処理工場も動きません。プルサーマル計画も延期です。ないないづくしです。玄海原発でのプルサーマルを急ぐ必要はありません。

県がMOX装荷を認めないよう要望しましょう。



発行：プルサーマルと佐賀県の100年を考える会（連絡先：石丸初美 TEL 090-6772-1137）

〔協力：美浜の会 大阪市北区西天満4-3-3 星光ビル3階 TEL 06-6367-6580 FAX 06-6367-6581〕 2009.6